

平成 28 年（2016 年）7 月 27 日

## オープンアクセスリポジトリ推進協会を設立

全国の大学図書館など 376 機関が参加

大学図書館界全体で機関リポジトリを中心としたオープンアクセスを推進するための「オープンアクセスリポジトリ推進協会」が、7月27日に設立されました。構成員は大学図書館、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立情報学研究所（NII）、NIIの共用リポジトリサービスを利用している機関のリポジトリ担当部局などで、設立時の参加機関数は376です。本協会の概要は以下の通りです。

### オープンアクセスリポジトリ推進協会

英語表記： Japan Consortium for Open Access Repository

略称： JPCOAR

ウェブサイト： <https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/>

構成員：

- ・ 国立大学図書館協会、公立大学協会図書館協議会、私立大学図書館協会のいずれかに属する図書館
- ・ NII の共用リポジトリサービスを利用する機関のリポジトリを担当する部局等
- ・ NII
- ・ 協会の目的に賛同する大学図書館等の施設であって、総会において承認されたもの

役員館：

- ・ 会長館 早稲田大学
- ・ 監事館 信州大学、立教大学

運営委員会： 委員長・北海道大学附属図書館 事務部長 富田健市、他委員 15 名

事務局： NII 学術基盤推進部学術コンテンツ課

重点目標：

- ・ オープンサイエンスを含む学術情報流通の改善
- ・ リポジトリシステム基盤の共同運営と有効活用
- ・ リポジトリ公開コンテンツのさらなる充実
- ・ 担当者の人材育成のための研修活動
- ・ 国際的な取り組みに対する積極的連携

活動スケジュール：

- ・ 平成28年11月9日 第18回図書館総合展（パシフィコ横浜）でフォーラム開催
- ・ 平成29年3月上旬（予定） 第1回総会

**【設立の背景】**

現在、日本は機関リポジトリ設置機関の数が590を超え、世界第1位なっています。ここに至るまで、NIIによる機関リポジトリ構築支援プロジェクトをはじめ、デジタルリポジトリ連合 (DRF) や国公立大学の各図書館協会・協議会および地区ごとのコミュニティー、NIIが提供する機関リポジトリ「JAIRO Cloud」参加館によるユーザーグループ、「大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議」<sup>(\*1)</sup>の下部組織である機関リポジトリ推進委員会などがそれぞれ様々な活動を展開して、機関リポジトリの振興を支えるとともにオープンアクセス推進の一端を担ってきました。

一方、欧米をはじめ世界規模では、公的研究資金の助成機関によるオープンアクセスの義務化が進みつつあります。日本においても平成27年3月に内閣府が公表したオープンサイエンスに関する報告書<sup>(\*2)</sup>で、論文のオープンアクセス推進に加え、研究データの公開について言及されました。この報告書の公表後、内閣府「オープンサイエンス推進に関するフォローアップ検討会」と並行して、文部科学省 科学技術・学術審議会 学術分科会 学術情報委員会において学術情報のオープン化の推進について審議が行われ<sup>(\*3)</sup>、今月6日には日本学術会議「オープンサイエンスの取組に対する検討委員会」が審議結果をまとめる<sup>(\*4)</sup>などの取り組みが行われています。このような潮流の中で、オープンアクセスに寄与することは、単なる図書館の活動ではなく、個々の研究者や大学・研究機関にとっての必要条件となりつつあります。大学図書館としては、この急速な時代の変化に対応するため、研究成果の情報発信を普及・定着させるほかに、人材育成とシステム的な機能改善の側面からも、機関リポジトリの意義を高めるための取り組みを推進していかなければなりません。

この取り組みをより効率的に推進していくため、機関リポジトリを中心とするオープンアクセスに関する従来の枠組みを統合再編し、機関リポジトリ構築機関を積極的に迎え入れることにより、大学図書館界全体として活動する場となる「オープンアクセスリポジトリ推進協会」を設立しました。

以上

※※本ニュースリリースは、オープンアクセスリポジトリ推進協会に代わり、  
同協会の事務局を務める国立情報学研究所よりお送りしました※※

〈メディアの皆様からのお問い合わせ先〉

国立情報学研究所 総務部企画課 広報チーム

直通：03-4212-2164 E-mail：[media@nii.ac.jp](mailto:media@nii.ac.jp)

(\*1) 大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議：平成22年10月に国公私立大学図書館協力委員会とNIIが「連携・協力の推進に関する協定書」を締結し、両者のこれまでの連携・協力関係を踏まえて、大学等の教育研究機関において不可欠な学術情報の確保と発信の一層の強化を図ることを目的として設置された会議体。

(\*2) 内閣府が公表したオープンサイエンスに関する報告書：「国際的動向を踏まえたオープンサイエンスに関する検討会」報告書 (<http://www8.cao.go.jp/cstp/sonota/openscience/index.html>)

(\*3) 文部科学省 科学技術・学術審議会 学術分科会 学術情報委員会において学術情報のオープン化の推進について審議：平成28年2月26日、「学術情報のオープン化の推進について（審議まとめ）」 ([http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/036/houkoku/1368803.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/036/houkoku/1368803.htm))

(\*4) 日本学術会議「オープンサイエンスの取組に対する検討委員会」が審議：平成28年7月6日、日本学術会議「オープンイノベーションに資するオープンサイエンスのあり方に関する提言」 (<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-23-t230.pdf>)